

2019年度 TJUP 学園祭お訪ね隊 参加レポート

No.	参加日： 11月3日（日）	訪ね先：城西大学・短期大学 高麗祭
参加メンバー： 駿河台大学、武蔵丘短期大学		
1. 参加した学園祭の感想（400字程度）※TJUP HP に体験談として一般公開します。		
<p><メモ>巡った模擬店・企画、TJUP の取組み（スタンプラリー・TJUPgram）などを含め感想をご記入ください。</p> <p>2019年11月3日（日）、城西大学・短期大学の「第52回高麗祭」に学園祭お訪ね隊として参加してまいりました。当日は、高麗祭の看板で装飾された正門をくぐり、総合受付で実行委員の学生さんからパンフレットを受け取り、TJUP ブースで学園祭全体の様子を伺った後、メインストリートに向かいました。</p> <p>メインストリートでは、両脇に数々の模擬店（露店）が出店され、既に、多くの学生のみなさんや地域のみなさんで賑わいを見せており、理学部数学会が出店していた模擬店では、なんと大判焼きが1個50円で販売、あまりの安さにビックリしました。また、最近の流行りなのか、タピオカを販売している模擬店も数多く見かけました。</p> <p>野外ステージでは、訪問時にちょうどチアリーダーの実演発表が行われたのですが、非常に多くの観客が集まっており、遠目でしか見ることはできませんでした。ビブリオバトルでは、5名の学生によるレベルの高い「知的書評合戦」が繰り広げられるとともに、観客参加型の投票などで、とても有意義な企画だと感じられました。</p> <p>その他、国際教育センターの姉妹校留学生文化展示や各団体の展示発表も拝見し、学生のみなさんの日頃の教育研究・課外活動の成果も垣間見ることができました。</p> <p>最後に、高麗祭は11/2～4の3日間開催で、お訪ね隊としては、2日目の11/3に訪問しましたが、パンフレットを見る限り、どの日においても、老若男女が楽しめるイベント企画が用意され、また、各建物の要所には、実行委員の学生による簡易案内所などもあり、様々な来場者へ配慮した運営がなされている印象を持った次第です。</p>		